

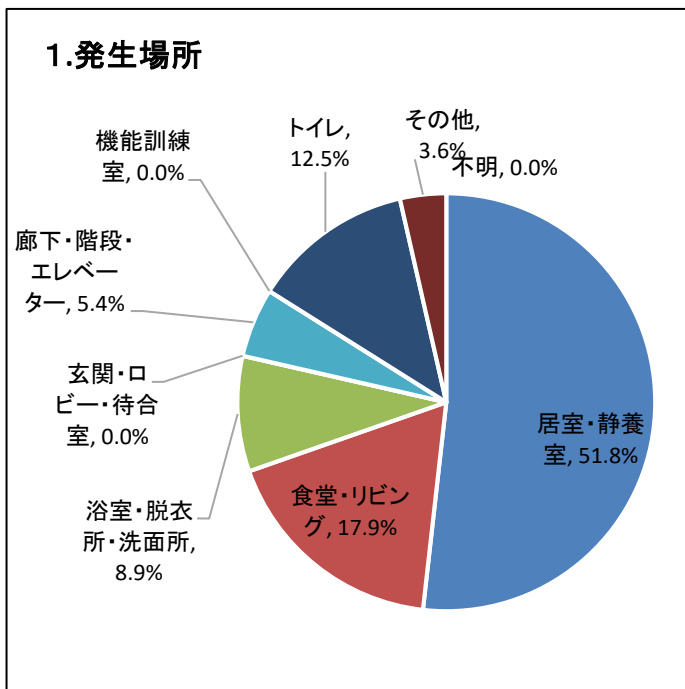
令和4年度事故報告集計結果

菊川長寿介護課介護保険係

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの期間に、菊川市に報告のあった介護サービス事業所、老人福祉施設等における事故報告書の集計結果を公表します。今後の事業運営及び介護事故防止にご活用ください。

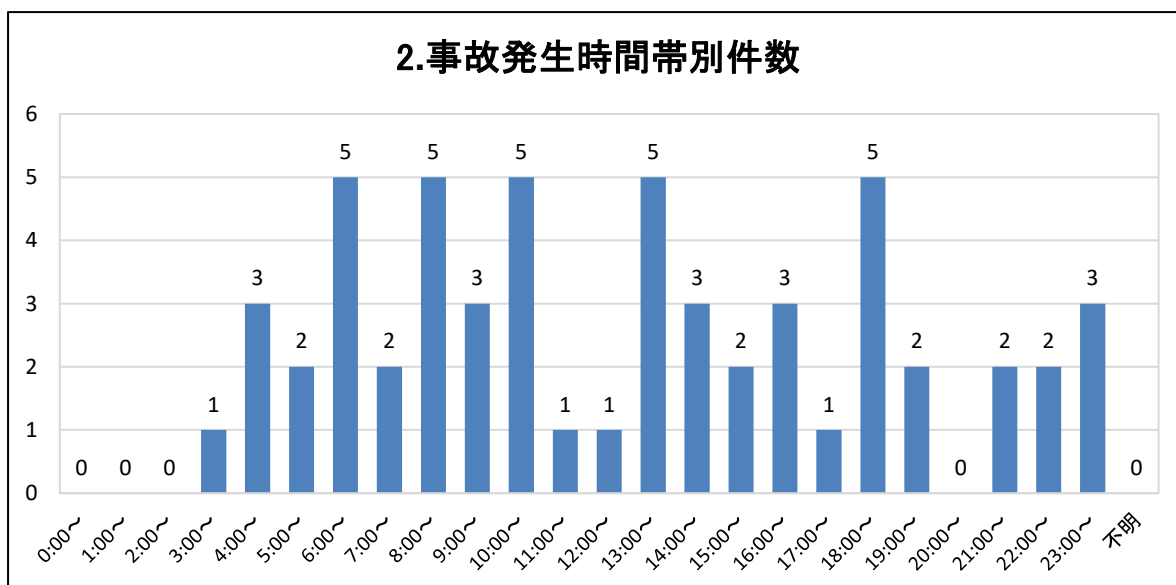
1.発生場所

種別	件数	構成比
居室・静養室	29	51.8%
食堂・リビング	10	17.9%
浴室・脱衣所・洗面所	5	8.9%
玄関・ロビー・待合室	0	0.0%
廊下・階段・エレベーター	3	5.4%
機能訓練室	0	0.0%
トイレ	7	12.5%
その他	2	3.6%
不明	0	0.0%
	56	



事故発生件数が最も多い場所は居室・静養室の29件(51.8%)、続いて食堂・リビング10件(17.9%)となっています。

2.事故発生時間帯別件数



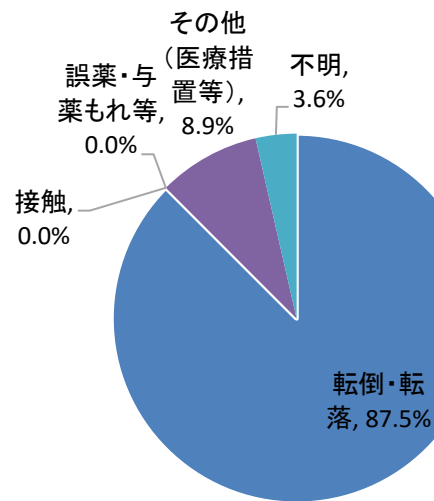
事故発生時間帯は、利用者が活動する時間帯(10時、13時、15時)、早朝や夜(6時、18時)が多くなっています。

3.事故種別

種別	件数	構成比
転倒・転落	49	87.5%
接触	0	0.0%
誤薬・与薬もれ等	0	0.0%
その他(医療措置等)	5	8.9%
不明	2	3.6%
	56	

事故の内容は、転倒・転落と身体的外傷のおそれがあるものが多くなっています。

3.事故種別

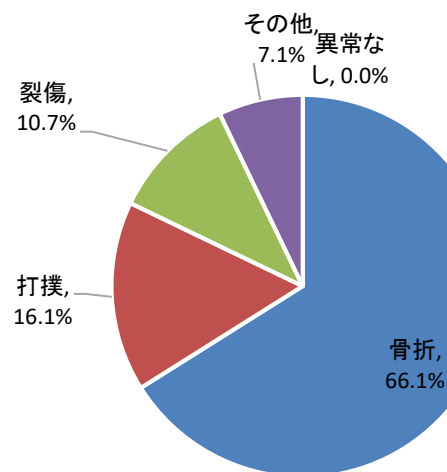


4.事故後の疾患

種別	件数	構成比
骨折	37	66.1%
打撲	9	16.1%
裂傷	6	10.7%
その他	4	7.1%
異常なし	0	0.0%
	56	

事故後の疾患で最も多かったものは、骨折の37件(66.1%)、続いて打撲の9件(16.1%)となっています。

4.事故後の疾患



5.再発防止の方策

転倒・転落	<ul style="list-style-type: none"> ・椅子などの状態の確認、声掛けを行う。 ・付き添いの職員が短時間でも目を離さないようにする。離れる際は先に声を掛ける。 ・職員同士の声掛けや情報共有で居場所及び行動の把握に努める。 ・センサーを利用し、作動の確認を定期的に行う。 ・行動しやすい、行動を把握しやすい家具の配置にする。
その他(医療措置等)	<ul style="list-style-type: none"> ・動きや抵抗のある方に対しては、必要に応じた人数の職員で対応する。